

# ゆるくり歩こう なかの 散歩道

デジタル 11ch 月 22:15~ / 水 12:30~  
アナログ 5ch 金 21:00~ / 土 22:30~  
日 12:30~



- 1 ヘヤーサロン センス(理容)  
☎ 03-3387-8759 中野区新井5-23-6  
🕒 9:00~19:30 📅 日・第2第3月曜日
- 2 中野カイロプラクティックオフィス(整体)  
☎ 03-5942-9712 中野区上高田3-18-7  
🕒 10:00~13:00 / 15:00~20:00 📅 日・祝日
- 3 文林堂書店(本)  
☎ 03-3386-1836 中野区上高田3-41-6  
🕒 14:00~22:00(月~金) / 14:00~20:00(土・日) 📅 不定休
- 4 夢の修理屋(時計・めがね)  
☎ 03-3386-4137 中野区上高田3-41-6  
🕒 10:00~20:00 📅 無休
- 5 スターカット(理容)  
☎ 03-3388-0590 中野区上高田3-40-7  
🕒 9:30~19:30(平日) / 9:00~19:00(土・日曜日) 📅 無休
- 6 スギ薬局新井薬師店(薬局)  
☎ 03-5345-7011 中野区新井5-1-3  
🕒 9:00~21:00 📅 無休
- 7 新井薬師梅照院  
☎ 03-5386-1315 中野区新井5-3-5

## 【新井薬師前駅から梅照院まで】

商店街同士が力を合わせて盛り上げていくことの大切さ  
新井薬師前駅から梅照院までにある  
薬師駅前中央商店会、新井薬師商店会、  
新井薬師前通町栄会の3つの商店街  
これらの商店街ががっちり手を結び、  
さまざまなイベントを企画しています。  
「スタンラリー」、「中野桜祭り」など  
お楽しみが満載です。

## 新井薬師梅照院の門前町が 取り組むまちづくり

西武新宿線新井薬師前駅南口を出て、すぐ  
のところにある雑居ビルが「薬師駅前中央商店

会」です。駅南口から梅照院に向かって五差路  
にある「ミートプラザ西島」までが「新井薬師  
駅前商店会」。そして、五差路から梅照院までが  
「新井薬師前通町栄会」になります。今回は、  
新井薬師前から梅照院までの約500メート  
ルにおよぶ道にあり、この3つの商店街を  
紹介します。まずは、新井薬師駅前商店会会長で  
あり、中野区商店街連合会会長、新井薬師前駅  
周辺まちづくりの会代表などを兼任する、「理  
容室センス」MAP①のご主人の高橋宏治さ  
んにお話を伺いました。

「いくつもの商店会が力を合わせて、見えな  
いところで大勢の人が動いて街をきれいにして  
います。これからはもっときれいにしていきたく  
いです。この地域は新井薬師梅照院の門前町とし  
て栄えてきました。平成24年には十二神将が  
完成するので、これからはもっとたくさんの人  
が集まると期待しています」と、高橋さん。17の  
商店街と12の町会で運営している「中野通り板  
まつり」は、今年4月1日〜3日の開催で25回  
目を迎えます。毎年、1日で約30万人も集まる  
盛況ぶりですが、深刻なのがゴミの問題。ゴミ

有料化支援のため、新井薬師公園の大会本部  
受付などに募金箱を設置しました。ぜひ募金  
に協力しましょう。

## 「きれいな街に」をモットーに 活気あふれる商店街

カイロプラクティックや整体などを用いて、  
痛みや不調を改善する施術院「中野カイロ  
プラクティックオフィス」MAP②。平成22  
年5月オープンの新店「カイロとマッサージの  
違いもわからず、体が不調な時にここで治療し  
たい人が多いからいいか分か  
らない人が多い  
ようです。どう  
やって認知して  
いただくかが今  
後の課題です」  
と院長の葉袋聡  
さん。こちらら  
クセーションと

中野カイロプラクティックオフィス



## 歴史紹介コーナー

### 新井薬師 梅照院 (MAP⑦)



真言宗豊山派の寺院。御本尊は、護師如來と如意輪觀音の二仏一体  
の黄金仏で、高さ一寸八分(約5.5cm)の御尊像です。この御尊像は、  
鎌倉時代の代表的な武将、新田家代々の守護仏で、弘法大師御作と  
伝えられています。しかし、鎌倉時代から南北朝にかけての戦乱のさな  
かに、御尊像を納めたお城の仏間から忽然と光が放たれ、それとともに  
御尊像は消え失せたと伝えられました。その後、相模国から行春とい  
う沙門が新井の里を訪れ、真言密教の行にふさわしい土地と感じて草  
庵を結びました。不思議なことに、草庵の庭の梅の古木から光が出る  
という現象が夜毎に起こり、天正14年(1586年)3月21日、その梅の木の  
穴からその御尊像が発掘されたのです。この御尊像を安置するために、  
行春が新たにお堂を建立したのが、梅照院の始まりです。徳川幕府二  
代将軍秀忠の第五子了和が悪質な眼病を患った際、ここで祈願したと  
ころ治癒したという言い伝えから、「目の薬師」としても知られています。